

二代目の渾身の改革で蘇る部品メーカー

建機の精密部品が主力



「日々は決戦」。油圧、空気圧機器部品を主に、各種金属部品の製造、組み立て設計を行う三正工業の二代目社長・岸秀世氏がここ数年間とってきた行動は、まさにこの言葉がピッタリである。

創業である父の他界を機に六年前に三十八歳で社長に就任したが、だが、それは同社存亡の秋（とき）でもあった。七〇〇〇万円の赤字を抱えたうえ就任後二年で計三五〇〇万円の不渡りを蒙ったのだ。

「倒産してもおかしくない状態でした。後で知ったのですが「三正はもうもたない」という噂まで出ていたそうです。その時思ったのは、どうせ潰れるのなら死ぬ気でやれるだけやって、結果がダメなら仕方ないと。当時、協力工場が約五〇社あったのですが、それらの企業に迷惑をかけたくないと思い、社員に何とか報いたいという一念でした」

まず行ったのが製造のアウトソーシング。それまで本社工場にあった設備の半分を仕事とセットで協力工場に移管し、空いたスペースを物流を強化するために製品倉庫とした。そしてそれまでの製造部門の社員を、協力工場からあがってくる製品の検品作業などの新しい仕事にシフトした。またベテランの職人については、若手の技術指導にあたってもらった。さらに、苦しい時ではあったが



岸 秀世 社長

岸社長がまず念頭に置いたのは先代社長のこんな言葉だった。「会社は四輪車の運転のようなものである。一つは社員、一つは金融機関、一つは顧客、一つは協力工場。この四つの車をバランスよくハンドリングするのが経営者の役目である」これを肝に銘じながら、先代が築き上げた技術と信頼をベイスにしながらも新たなベンチャー企業をスタートさせる気持ちで動き出した。

「倒産は一掃、年商は三倍に」まず行ったのが製造のアウトソーシング。それまで本社工場にあった設備の半分を仕事とセットで協力工場に移管し、空いたスペースを物流を強化するために製品倉庫とした。そしてそれまでの製造部門の社員を、協力工場からあがってくる製品の検品作業などの新しい仕事にシフトした。またベテランの職人については、若手の技術指導にあたってもらった。さらに、苦しい時ではあったが

「倒産してもおかしくない状態でした。後で知ったのですが「三正はもうもたない」という噂まで出ていたそうです。その時思ったのは、どうせ潰れるのなら死ぬ気でやれるだけやって、結果がダメなら仕方ないと。当時、協力工場が約五〇社あったのですが、それらの企業に迷惑をかけたくないと思い、社員に何とか報いたいという一念でした」

「倒産してもおかしくない状態でした。後で知ったのですが「三正はもうもたない」という噂まで出ていたそうです。その時思ったのは、どうせ潰れるのなら死ぬ気でやれるだけやって、結果がダメなら仕方ないと。当時、協力工場が約五〇社あったのですが、それらの企業に迷惑をかけたくないと思い、社員に何とか報いたいという一念でした」

「倒産してもおかしくない状態でした。後で知ったのですが「三正はもうもたない」という噂まで出ていたそうです。その時思ったのは、どうせ潰れるのなら死ぬ気でやれるだけやって、結果がダメなら仕方ないと。当時、協力工場が約五〇社あったのですが、それらの企業に迷惑をかけたくないと思い、社員に何とか報いたいという一念でした」

CASE 〇 ダッドウェイ パパの子育て参加で 多様化する育児用品市場

育児を楽しむ父親が増えている。最近ではベビーショップでも育児用品のカatalogueを手にした会社帰りの若いお父さんの姿をごく普通に見かけるし、育児雑誌などでも父親を意識した誌面づくりをしている。

企業に子育て支援の計画策定を義務づけた次世代育成支援対策推進法（次世代法）が施行されたのが二〇〇五年。最近はこの残業を減らしたいという企業サイドの意向も重なって、父親が積極的に育児にかかわる動きは確実に広がっている。

「今や出産時の立ち会いを優先するの当たり前前になっっているし、会社から家に帰る時間も早い。そうした事情が子供と接す



「今や出産時の立ち会いを優先するの当たり前前になっっているし、会社から家に帰る時間も早い。そうした事情が子供と接す

「今や出産時の立ち会いを優先するの当たり前前になっっているし、会社から家に帰る時間も早い。そうした事情が子供と接す

「今や出産時の立ち会いを優先するの当たり前前になっっているし、会社から家に帰る時間も早い。そうした事情が子供と接す



岸 秀世 社長

「倒産は一掃、年商は三倍に」まず行ったのが製造のアウトソーシング。それまで本社工場にあった設備の半分を仕事とセットで協力工場に移管し、空いたスペースを物流を強化するために製品倉庫とした。そしてそれまでの製造部門の社員を、協力工場からあがってくる製品の検品作業などの新しい仕事にシフトした。またベテランの職人については、若手の技術指導にあたってもらった。さらに、苦しい時ではあったが

「今や出産時の立ち会いを優先するの当たり前前になっっているし、会社から家に帰る時間も早い。そうした事情が子供と接す



「今や出産時の立ち会いを優先するの当たり前前になっっているし、会社から家に帰る時間も早い。そうした事情が子供と接す

「今や出産時の立ち会いを優先するの当たり前前になっっているし、会社から家に帰る時間も早い。そうした事情が子供と接す

「今や出産時の立ち会いを優先するの当たり前前になっっているし、会社から家に帰る時間も早い。そうした事情が子供と接す